

自民党による「選択的夫婦別姓」反対の意見書採択の策動

# ジェンダー平等へ 逆流は許さない

各地で  
抗議行動

自民党などが、岡山県議会をはじめ地方議会で「選択的夫婦別姓の導入法案」に反対する意見書採択を強行しようとするなか、「ジェンダー平等社会の実現へ逆流は許さない」と各地で抗議行動が広がり、大平よしのぶ前衆院議員も16日に「オンライン報告・抗議集会」を開催するなど、抗議行動に立ち上がっています。



岡山駅で行われた抗議の  
スタンディング

「オンライン報告・抗議集会」は大平前衆院議員が呼びかけたもの。大平前議員のツイッターでライブ配信されました。(録画が視聴できます)

須増伸子岡山県議が同県議会での経過を紹介し、東毅岡山市議も同市議会で大議論になっている様子を報告。「選択的夫婦別姓反対決議」を許さない3・13スタンディング

呼びかけ人の横田都志子さんと杉田水脈事務所の地元で活動を続ける河合喜代前山口県議を交えて語り合いました。

ジェンダー平等・人権問題を家族の糾議論にすり替えるなど、姑息で時代に逆行する自民党などの姿が浮き彫りになりました。

## 夫婦別姓訴訟の原告・恩地さんと懇談

大平前衆院議員は4日、夫婦別姓訴訟原告の恩地いづみさんと懇談しました。(写真)



恩地さんは「共産党の小池議員が昨年の国会で菅首相から大事な答弁を引き出してくださった。その後、選択的夫婦別姓という言葉が話題になっている」と語り、同制度の実現を強く求めました。

## 中国5県で相次ぎ地方選挙一躍躍進へ全力

大平氏は中国5県でこの春、次つぎおこなわれる地方議員選挙支援に



全力をあげています。7日は広島県三原市、10日は岡山県赤磐市、11日に広島県廿日市市、14日は島根県出雲市で訴えました。

候補者名は無効です

制度解説 衆院 比例代表は「日本共産党」と政党政を書きます

大平喜信 前衆院議員  
いきいきニュース

2021年3月21日 No.23

発行 〒703-8288 岡山市中区赤坂本町1-31 日本共産党国會議員団中国ブロック事務所  
日本共産党の大平よしのぶ前衆院議員の活動と同党の見解を紹介します。

前衆院議員 (比例中國・名簿登載予定者)



広島市のフラワーデモに  
参加する大平氏(8日)

大平 よしのぶ

日本共産党

おおひら・よしのぶ

【略歴】1978年広島市出身。広島市立舟入高等学校卒、広島大学学校教育学部卒。日本民主青年同盟広島県委員長など歴任。2014年12月の総選挙で初当選。衆議院議員1期(文部科学委員、災害対策特別委員、憲法審査会委員)、議席奪還を期す。現在、党中央委員。広島県府中町在住。家族は妻と一子。



登録、拡散お願いします。



東日本大震災から10年  
さよなら原発集会に参加  
ました。(写真)

東日本大震災・福島原発事故から10年の11日、広島市内で開かれた「フクシマを忘れない、さよなら原発集会」に参加しました。大平氏は、参加者とともに、「原発ゼロ」の日本社会の実現へ決意をあらたにしました。(写真)